

早期英語教育 のメリット



「子供には、絶対英語を身に付けさせたい」「国際感覚を養わせたい」と、ますます高まる親の英語教育熱。そこで今回は、早期児童英語教育の分野で注目を浴びる、グローバルキッズガーデン代表の高橋一敏さんに、早期英語教育のメリットや教室での取り組みなどについてお話を伺いました。

Q 今なぜ、早期英語教育が大切なのでしょうか？

経済が成熟していくほど、社会のボーダレス化がますます進みます。このことは、社内公用語を英語とする大企業が増えてきたことを見ても分かります。必然的に、今までのような「受験のための英語教育」でなく「本来のコミュニケーションツール」としての生きた英語が、お子さまたちの将来には必須となるのです。

中でも、幼児期はゴールデンエイジ。何でもグングン吸収していくこの時期に「ことばとしての英語」に触れることで、私たちがあたりまえに日本語を習得できるように、自然に英語を身に付けることができるのです。この体験は、お子さまの将来にとってかけがえのない財産となります。

Q ティーチャーの方々は、全員ネイティブだそうですね？

早くから海外の文化に触れ、ユニークで明るいネイティブの先生たちと触れ合うことで、英語というフィルターを通してお子さまたちの視野が広がります。そして、物怖じしない積極的な子になったり自分で考え行動できる子になったりと、英語力だけでなく情操教育に至るまで、様々な効果をもたらしています。また小学生くらいになると、身に付いた英語が自分のアイデンティティーとなり、自信になります。そのことで、英語とは直接関係の無い科目や普段の学校生活でも、良い相乗効果を生み出すのです。

Q スクールでのプログラムについて教えてください。

さまざまなアクティビティを取り入れ、ユニークで楽しいレッスンをを行うことを大切にしています。

例えば、歌やダンス。楽しく遊びながら、体全体の感覚で英語に触れていただくことで、ネイティブの綺麗な発音を身に付けていただくのが狙いです。

また、一人ひとりの個性に合わせた「オーダーメイド」形式のレッスンにするため、少人数のクラス編制に、これは、特に重要視しています。

さらに、テキストなどの教具はもちろん、内装に



清澄白河本校



株式会社グローバルキッズガーデン
代表取締役 高橋一敏氏
Kazutoshi Takahashi

「一人ひとりの子供の良しところを伸ばす」「無制限に子供の可能性を拡げる」がモットーと話す高橋さん。夢は「日本の英語教育を変えること」が夢と、大きなビジョンを描いています。

至るまで海外のスクールと同様の環境を整えています。「扉を開けたらそこは海外のスクール」という環境が、お子さまたちの「英語力」の伸びにつながるのです。

何より、小さい時からネイティブの先生と楽しい時間を過ごすことで「英語を好きに」なります。そして、好きになるほど、どんどん英語力が身に付いていきます。私たちのモットーは、「子供が英語を大好きになる」。What one likes, one will do well! 「好きこそ物の上手なれ」です。

Q そのほか、独自の取り組みはありますか？

当たり前のことですが、子育てや幼児教育の場では保護者様と二人三脚で向き合うことが大切。保護者様からのご要望やご提案の声が、スクール作りの上で大きな財産になっています。例えば現在では、英語教育だけでなく脳開発をはじめ数学力、集中力の増強を目指したさまざまなプログラムを取り入れ、真の国際人になるための教育を行っています。

また、夏休みにカリフォルニアにて、幼稚園生から参加出来るホームステイサマープログラムを実施。貴重な体験ができると、たいへんご好評をいただいております。

ここは注目!! 真の国際人になるための「総合教育」が好評!!

グローバルキッズガーデンでは、「英語教育」だけに留まらず、子どもの可能性を伸ばすモンテッソーリ教育*の導入や、一線で活躍するクリエイティブデザイナーによるお絵描き教室開催、そろばん暗算教室やプログラミング教室の取り組み、集中力を高める書道教室など、様々なプログラムを入れた「総合教育」を実施。今春からは、小学生の総合英才教育塾スクールDUOもスタートする。

*モンテッソーリ教育：イタリアの女性医学博士マリア・モンテッソーリ(1870-1952)が、治療教育の一環として生み出した教育法。一方的な押し付けではなく、子どもの知的好奇心が自発的に現われるよう、「自由な環境」を提供し、自立を助けるから子どもの可能性を伸ばす教育法。

最後に、お子さまや保護者様との、エピソードを教えてください。

お子さまが目をキラキラさせ、「先生、ぼく将来アメリカの大学に行くね」「○○先生のレッスン楽しい!」と言ってくれることが、この仕事に携わって一番の喜びであり、誇りでもあります。高校レベルの英検上位級に合格し、嬉しそうにしている小学生の生徒さんの顔を見た時は、本当に頼もしく思いました。

クラスがいつもいっぱい、フランチヤイズ展開のお話もありましたが、幼児教育の現場では「システム化ではなく、先生をはじめとしたスクールスタッフの人間力がすべて。ゆっくりでも一歩一歩確実に、日本の英語教育を変えるため、これからもスタッフとともに力をそそいでいきたいと思っています。



レッスン風景



カリフォルニアホームステイプログラム風景



レッスン風景



ヘッドティーチャーのマーク先生



モンテッソーリ教室

算数教室イメージ

そろばん教室

▶スクール・キッズホームステイプログラム
お問い合わせは ☎0120-987-664
<http://globalkidsgarden.com/>

■本部:東京インターナショナルプリスクール ■〒135-0021 東京都江東区白河2-23-3 ■半蔵門線・大江戸線清澄白河駅 B2 出口より徒歩3分